



# プラザニュース

All copyright reserved.

〒243-0021 厚木市岡田 3050 情報プラザ Tel 046-220-2711

## もしもの時のために

いつ起こるか分からない災害。マルボラではもしものときにパソコンやスマホでどんなことができるか考えてみました。日頃から使って慣れておくことが大事だと思います。

### LINE (ライン)

家族、友人など特定の相手と連絡をとる

LINE とは、LINE をインストール利用している人同士がトークや通話ができるものです。トークとはチャットみたいなもので、文字や絵文字の他にスタンプというものがあり、絵文字より表情豊かな画像がボタン一つで送れるので面倒な入力が必要なく便利です。LINE 同士ならどれだけ話しても無料で通話ができますが、パケット代はかかります。パソコン版の LINE も用意されていますので、パソコンとスマートフォンとの通話も可能です。

「音声メッセージ」ボタンを押しながら喋ると音声を簡単に送れます。画像を送ったり、動画を送ったりできます。相手が読んでいるかどうかを「既読」で確認できます。

また、グループを作ると登録している人とトークをしたり、通話をしたりできます。災害時などは安否確認ができるので、家族とかでグループを作っていると便利です。位置情報を教えたりすることもできるので、遭難時も救助要請に使えます。

便利ですが、予期しない人と勝手につながったりすることもあります。ID 検索で探されないように、[ID の検索を許可]をオフにすることも大切です。知らない人からメッセージが来たらブロックしてしましましょう。



### Facebook (フェイスブック)

知り合い全員に発信

Facebook は色々な SNS の中でも特徴的なのが、本名で登録している人が多いということです。知り合いの名前さえわかれば探すことができます。連絡先に登録している人が Facebook を利用している場合は、それを知らせてくれる機能があります。私もそのおかげで 25 年音信不通だった高校時代の同級生とまた連絡が取れるようになりました。

通常は友達の投稿が表示されるので、それを閲覧します。既読機能がないので、相手に読んでいることを伝えるためには「いいね」を押すかコメントを投稿します。知り合いでグループを作ることもできますし、趣味のグループに参加することもできます。

災害時にも威力を発揮するのがこの Facebook で、「災害時情報センター」機能というものが数年前に設定されました。自然災害が発生すると、該当地域にいると思われるユーザーに、無事を確認する通知が Facebook から届きます。その通知に「無事ですよ」と返信することで、Facebook の友達に無事であることが伝わります。

あまり知られていないことですが、携帯（ガラケー）でもある程度の操作は可能です。さまざまな端末で試してみたいはかがでしょうか。



SNS とは、ソーシャルネットワークサービス(社会的なつながりを作り出せるサービス)のことです。

### Twitter (ツイッター)

不特定多数に発信

LINE や Facebook が主に知り合いに向けて発信するのに対し、Twitter は不特定多数に向けて発信するという特徴があります。そのため、ツイート(書き込み)するときは、書く内容に注意が必要です。

また、Twitter は文字数を 140 字以下に制限していることもあり、要点だけを気軽にツイートできます。そのため他の SNS に比べて速報性は断トツです。私は電車通勤なのですが電車の遅延情報は Twitter が一番早いです。「〇〇駅のアナウンスでこう言った」など生の情報がたくさん書き込まれるので、読むだけでも重宝しています。

災害時には、「私は無事です」とツイートすれば、普段からツイートを読んでいる知り合いが見つけてくれます。電話などがつながりにくい状況でも Twitter では問題なく連絡できます。Twitter では、よく

「知り合いを探している」とか「この避難所では〇〇が足りない」とかの情報が発信されますが、中には間違った情報や古い情報もあるので注意が必要です。またリツイート(他人のツイートを再ツイートする)すると皆の目に留まりやすくなりますが、情報元を明確にしないと自分が間違った情報の発信者になりかねないので注意が必要です。





## マルボラからのご案内



マルボラの講座や手ほどきはすべて無料です。  
場所は、情報プラザです。



「初心者のためのパソコン講座」と「パソコンの手ほどき」は、開催月の前月1日から電話で受け付けています。

電話予約の時に「マルボラのパソコン講座」、「マルボラの手ほどき」とお伝えください。一回ごとのお申し込みとなります。  
申込後のキャンセルは、早めに連絡をして下さい。

《申し込みは電話で、情報プラザへ》

☎：046-220-2711

### 初心者のためのパソコン講座

日時：毎週土曜日の10時～12時  
定員：16名（何回でも受講できます）

これからパソコンを始めようと考えている方が、基礎的な操作方法を学ぶための講座です。

#### 講座日程

	6月	7月	8月
文書作成 (応用)	(文書の体裁) 4日	(チラシ) 2日	(表の活用) 6日
パソコンの基礎	11日	9日	—
インターネット	18日	16日	20日
表計算	(基礎) 25日	(予定表) 23日	(基礎) 27日

※ 7月30日(土) は一日講座です。内容は「エクセル、関数は便利だよ」です。  
8月13日(土) はお休みです。



### パソコンの手ほどき

日時：毎週木曜日と土曜日の10時～12時  
定員：木曜日10名、土曜日4名(4回まで)

手ほどきは、希望する内容を受講希望者のレベルに合わせてマルボラが個別レッスンを行います。  
また2～3名のグループレッスンも可能です。  
\*5回以上の受講希望者は、希望受講日の前日に電話申し込みをして下さい。定員に余裕がある場合は対応いたします。

### 木曜の実習教室（連続基礎講座）

日時：木曜日の10時～12時（不定期）  
定員：6名（開講日に連続して出席できる方）

市販のテキスト（受講者は最寄りの書店でテキストを購入していただきます）を使用して、ワードやエクセルの基礎をしっかりと学びます。  
\*内容と申し込み受付開始日は、ポスター等でお知らせ・開講初日の3週間前を予定しています。

### 質問・相談コーナー

日時：毎週土曜日の10時～12時

予約は不要です。質問・相談など（15分程度）がある場合には、直接おいでください。

## 災害用伝言ダイヤルの利用について

先日熊本で地震が発生し、また多くの方が避難生活を余儀なくされています。被災地にご家族の居られる方は安否確認にご苦労なされたことでしょうか。このような場合に慌てないよう、日ごろからどのような連絡手段があるのかを確認しておく必要があると思います。5年前の東日本大震災でも SNS が活躍したのは記憶に新しいかと思います。  
また、携帯の中継基地の故障に備え、避難所に設けられている電話から災害用伝言ダイヤル(171)を利用する方法も覚えておくとういでしょう。利用方法は簡単で、NTTのホームページで利用法を確認することができます。

録音するには、

171 → 1 → 被災された方の電話番号 → 録音

再生するには、

171 → 2 → 被災された方の電話番号 → 再生

ガイダンスが流れますので、それに沿って操作すれば大丈夫です。

また、体験利用ができる期間もありますので、いざというとき慌てないためにもご利用をお勧めします。

～ N<sup>2</sup> ～

体験利用提供日 ～NTT 東日本のホームページより～  
毎月1日、15日  
1月1日～1月3日（正月）  
1月15日～1月21日（防災とボランティア週間）  
8月30日～9月5日（防災週間）



厚木市のサイトでは、ハザードマップや避難場所の情報が確認できます。（「防災 厚木」で検索）  
日頃から確認しておくことをお勧めします。

また、東京都防災ホームページでは、防災ブック「東京防災」の案内を行っています。（「東京防災」で検索）  
東京都在住の家庭に配布されたものですが、東京都以外の方には本屋で購入できたり PDF 版や電子書籍版を無料でダウンロードできたりします。ぜひご一読ください。